

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 21 日

評価対象事業	評価者	高齢者いきいき課担当課長 小宮 純
健福-19 高齢者在宅福祉事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課 高齢者いきいき課 関連課 障害者福祉課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉
	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	高齢者
意図	高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。
効果	高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。
 寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
 成年後見制度に関する相談、普及啓発、市民後見人活動支援等を行った。
 低所得の高齢者に対する成年後見申立に係る費用の一部助成は、対象者がいなかったため、行わなかった。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算	備 考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	
事業の対象者数	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	事業の対象者数	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					事業の対象者数	80,928世帯	
運営資源状況	決算値(千円)	22,602	21,619		当初予算(千円)	23,924	
	国県支出金				国県支出金		
	地方債				地方債		
	その他	61	64		その他	223	
	一般財源	22,541	21,555		一般財源	23,701	
	人員配置数	2.3	2.3		人員配置数	2.3	
事業経費運営	人件費(千円)	17,601	18,000		人件費(千円)	18,112	
	総事業費(千円)	40,203	39,619		総事業費(千円)	42,036	
	市民1人当りの経費(円)	227	224		市民1人当りの経費(円)	238	
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施	協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	一人暮らし等の高齢者の在宅生活を支え、地域で見守る事業を行うことは必要であり、引き続き予算を確保する。また、市民後見人の養成・活用等が行えるよう、適切な執行を行っていく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	本事業は、高齢者の在宅生活を支援するとともに、成年後見制度利用促進等高齢者の権利擁護の取組として重要である。制度・サービスを組み合わせることにより適切な在宅生活支援を行っていく。		

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	鎌倉市成年後見センターの機能充実を図るとともに、育成した市民後見人が、適切に後見できるよう支援体制の構築が必要である。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	市民後見人が活躍できるよう、鎌倉市社会福祉協議会による法人後見事業の立ち上げの支援を行った。 また、高齢者の在宅生活を支援するためのサービスを提供した。	☐ 解決	
		☒ 一部解決	
		☐ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	市民後見人の安定した活躍を維持するために、引き続き鎌倉市社会福祉協議の法人後見事業開始を支援する必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	一人暮らし等の高齢者世帯への緊急通報装置の貸出し					単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
実利用者数の推移の把握	目標値									
	実績値	569	534							
	達成率									

指標の内容	寝たきり等の高齢者への訪問による理美容サービス					単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
利用実人数の推移の把握	目標値									
	実績値	14	18							
	達成率									

指標の内容	成年後見制度の市長申立て					単位	件	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
市長申立件数の推移の把握	目標値									
	実績値	11	2							
	達成率									

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------